

# 3 クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30

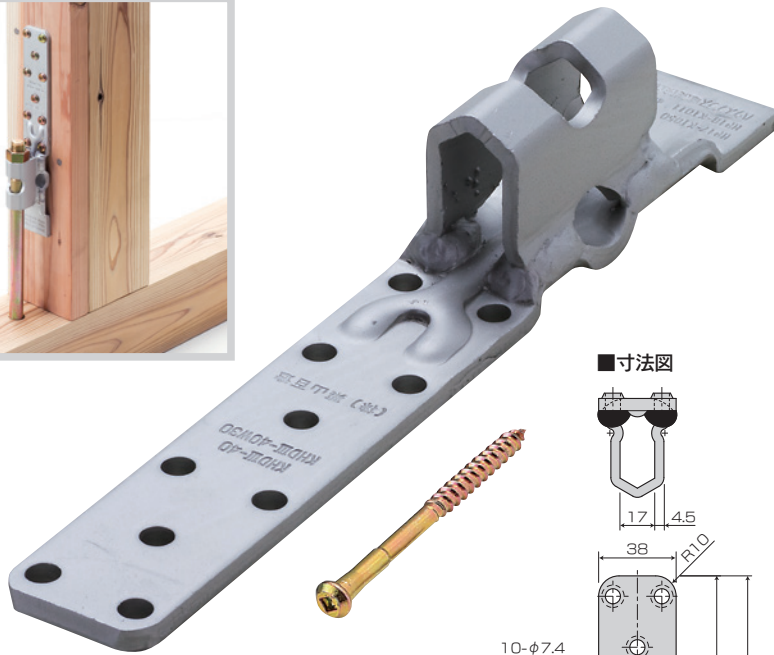
告示第1460号  
第二号表三  
(ぬ)

枠材対応  
30mm

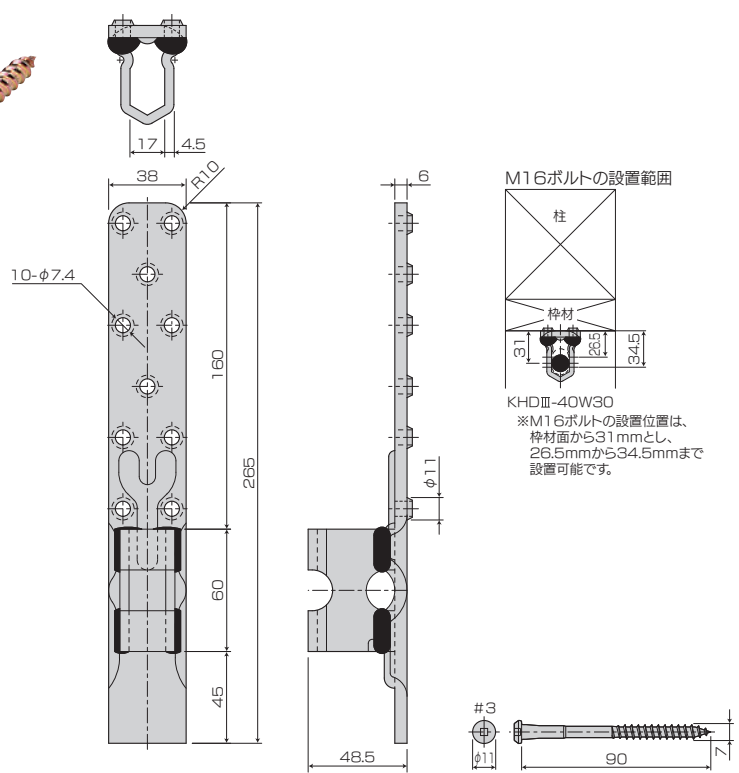
接合部倍率  
(N値)  
8.0

## 枠材30mm対応の ビス止めホールダウン!!

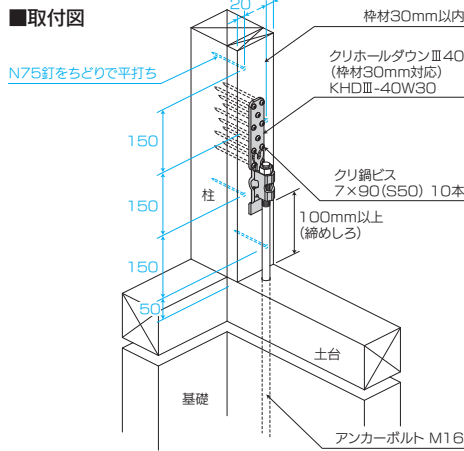
ハウスプラス確認検査(株)  
品質性能試験(HP18-KT011)  
短期基準引張耐力:42.9kN



■寸法図



■取付図



※枠材を柱に取り付ける際は、N75釘を  
ちどりで最低17本打ち付け固定してください。  
※釘ピッチは目安にしてください。

●使用接合具

柱側	専用ビス(四角穴付クリ鋼ビス) 7×90(S50)…10本
----	----------------------------------

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。

●KDHアンカーボルトⅡM16使用時のコンクリート基礎への埋め込み長さ  
(コンクリート強度:24N/mm<sup>2</sup>、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
46.3kN以下	200mm

※社団法人日本建築学会発行  
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16・ZアンカーボルトM16使用時の  
コンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
33.8kN以下	360mm	4.6
33.8kNを超え37.6kN以下	400mm	4.6
37.6kNを超え42.9kN以下	445mm	4.8

※アンカーボルトの短期付着応力度の算出方法は、  
国土交通省告示第1024号第1第十五号の規定による。  
なお、コンクリートの設計基準強度は、18N/mm<sup>2</sup>としている。

●詳細データはP158の仕様図をご覧ください。

### 用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、枠材(30mm)を介して柱と基礎、柱と横架材、上下階の柱を繋結する金物です。
- 2.専用ビス(7×90)を使用することで柱に30mmの枠材を介しても接合することが出来ます。
- 3.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 4.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、易易かつ安心して取り扱いが出来ます。

### 使用方法

- 1.柱に厚さ30mmの枠材をN75釘で平打ち(ちどりで150mm間隔)し、アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し専用ビスクリ鋼ビス(7×90)を枠材の上から10本打ち込んでください。  
※土台、横架材面から金物までの寸法(締めしろ)は、約100mm以上確保してください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)  
※専用丸座金は必要ありません。

商品名	クリホールダウンⅢ40(枠材30mm対応) KHDⅢ-40W30
試験機関	ハウスプラス確認検査(株) / 品質性能試験(HP18-KT011)
材質	JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯SPHC
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリ鋼ビス(7×90(S50))…10本
入数	20個/ケース(専用ビス:50本入×4袋)

フロックン  
仕口金物(筋かい)  
仕口金物(柱頭・柱脚)  
仕口金物(枠材用)  
仕口金物(ホールダウン)  
仕口金物(羽子板)  
補強金物(短ざく・火打)  
ブレース